八碁連だより

９月号　　第３１３号

発行日　　平成２９年９月１日（金）
発行所　　八王子囲碁連盟
住　所　　八王子市横川町４２－８９
電　話　　０４２－６２３－０２５２
発行者　　小田　辰郎
編集者　　中谷　勝信

山梨県明野町のひまわり畑（８月１０日）

http://yasu1120.coocan.jp/hatigoren.html/

八王子囲碁連盟の目的

八碁連は、八王子市内に居住する囲碁愛好者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるよう機会を提供し、福祉の増進に寄与するとともに、棋力の向上を図ることを目的とする。

元八王子 短信

元八王子囲碁同好会 会長　竹添 文彦

1.）「活きいき囲碁大会（元八王子）」で“待ち時間”の半減を実現しました

昨年の夏、八碁連会長会議の有志懇親会で、「活きいき囲碁大会」の“待ち時間”短縮が話題になりました。１回戦を終え２回戦組合せ発表までの“待ち時間”が長い（２０～３０分）からです。

今年の５月７日に開催された「活きいき囲碁大会（元八王子）」で“待ち時間”の半減を目標に新競技方法を採用しました。その結果、“待ち時間”は７～１０分となりました。この“待ち時間”短縮の実現には、入念な準備（対局表の工夫、参加者名簿の配布など）もありますが、競技者・競技委員の賛同とご協力があったからだと思っています。

新競技方法の“待ち時間”半減のポイントは、競技委員の組合せ決定作業を登録番号だけで行い、氏名記入作業を省略（対局表には各競技者が記入、対戦・成績表へは対局表配布後に記入）したことにあります。なお、中野、大和田　各同好会の賛同を得て、この新競技方法は定着し、石川大会からは八碁連の正式な方法となりました。

2）９名の新入会員を迎えることができました

当同好会の会員数は昨年度３人減少しました（２６人が２３人に）。理由は一言、加齢現象です。

本年初め、八碁連タイトル戦の開始前に当同好会会員４，５人での雑談の中で、会員勧誘に町内会回覧を利用させていただこうということになり、早速、８町内会で回覧をお願いしました。

また、併せて、八王子市広報での勧誘も行いました。

これらの勧誘効果は想定以上で、９名の新入会員を迎えることができた次第です。

3）勉強会を始めました

昨年４月に図らずも当同好会の会長になりました。最初に取組んだことは級位者向けの勉強会です。大盤と碁石は初心者教室の端山さんにお願いし、お借りすることにしました（約半年後、当同好会で大盤セットを購入しました)。教本は武宮正樹九段の初段を目指すシリーズの「基本手筋１００」、「基本定石２４」で講師役は「基本手筋１００」が３級の方、「基本手筋２４」が二段と初段の方です。

最初の参加者は級位者だけでしたが、1ヶ月位経つと高段者を含め全員になりました。講師役を務めた人の技量アップを確信し、期待しているところです。

平成２９年度前期　研修部囲碁大会のご案内

主催　八王子囲碁連盟
日時　平成２９年9月１６日（土）　受付９：００～９：３０
会場　東浅川保健福祉センター　４階
参加資格　研修部在籍者
競技方法　クラス別に行い、入賞者には商品を進呈します
参加費　１，０００ 円（昼食費を含む)
申込方法　研修部例会にて申込用紙に記入する
例会欠席者で大会参加希望者は下記に連絡して下さい
＊ 連絡先：研修部事務長　野嶋 孝征　TEL/FAX　６４５－８３７８
申込期限　９月９日（土）

第27回 活きいき囲碁大会のご案内

長房大会

日時　平成２９年１０月１日（日）受付　午前9時00分～9時30分
会場　長房市民センター（長房町506－2　Tel　664-4774)
申込先　同好会会長　高橋 俊之　並木町9－14　Tel・Fax　663－5930
申込期限　９月１７日　メール　tkhstsyk1@gmail.comm

川口大会

日時　平成２９年１０月１５日（日）受付　午前9時00分～9時30分
会場　川口市民センター（川口町3838　川口やまゆり館内　Tel　654-0722)
申込先　同好会会長　山本 良宣　川口町2864-7　Tel・Fax　654-2167
申込期限　１０月１日　メール　yottinosukehoosen@yahoo.co.jp

両大会とも

主催　　各地区の囲碁同好会
後援　　日本棋院　八王子市　八王子市教育委員会
参加資格　市内に居住している囲碁愛好者
参加費　　１，０００円（弁当代を含む）　非会員　１，２００円
競技方法　クラス別に行い、入賞者には賞品を進呈します。
申込方法　同好会の会長または代理の方がまとめて申し込んでください

日本棋院八碁連支部コーナー

（1）　第４回級位認定囲碁大会の結果

去る７月３０日（日）東浅川保健福祉センターにおいて、第４回級位認定囲碁大会が行われました。参加者は７４名で内小学生３名、中学生３名で、緊張した雰囲気の中にも、和気あいあいとした、微笑ましい光景も随所に見受けられました。　対局は４回行われ、４戦全勝の４名には日本棋院の免状と賞品、３勝１敗の方々には日本棋院の認定状を進呈しました。

３勝１敗以上の昇級者は　下記の通りです。

Ａクラス（２５名）	・・・	吉野　卓也	（長房）	４勝０敗	２級	→	１級
	・・・	村野　良信	（非会員）	３勝１敗	２級	→	１級
	・・・	尾崎　健二	（恩方）	３勝１敗	２級	→	１級
	・・・	粂川　次夫	（元八）	３勝１敗	３級	→	２級
	・・・	風田川安男	（長房）	３勝１敗	３級	→	２級
Ｂクラス（３２名）	・・・	塩見　幸一	（非会員）	４勝０敗	４級	→	３級
	・・・	佐藤　昭	（初心教）	４勝０敗	６級	→	５級
	・・・	亀井　裕太	（中３）	３勝１敗	４級	→	３級
	・・・	長野　英輝	（非会員）	３勝１敗	５級	→	４級
	・・・	市川　信治	（恩方）	３勝１敗	５級	→	４級
	・・・	遠藤　二郎	（非会員）	３勝１敗	５級	→	４級
	・・・	麻生　守弘	（元八）	３勝１敗	５級	→	４級
	・・・	福永　啓一	（長房）	３勝１敗	５級	→	４級
	・・・	中村　亮二	（長房）	３勝１敗	５級	→	４級
	・・・	原　　健	（初心教）	３勝１敗	６級	→	５級
	・・・	峯尾　孝年	（初心教）	３勝１敗	６級	→	５級

Ｃクラス（１７名）　・・・　遠藤　真樹　（中２）　４勝０敗　１２級　→１０級
・・・　笹野　猛　（初心教）３勝１敗　７級　→　６級
・・・　尾池　晟　（元八）　３勝１敗　８級　→　７級
・・・　山崎　祥大　（小２）　３勝１敗　８級　→　７級
・・・　吾妻　富子　（初心教）３勝１敗　１０級　→　９級

（２）第５回指導碁の開催

級位認定囲碁大会に併せて、日本棋院の熊ホウ（ユウホウ）６段による指導碁を開催しました。今回で延８０名の方が指導を受けられたことになります。今回の先生の講評は、「しっかりと打っている方が目立ちました」とのことでした。

以下の方々が参加されました。

第１ラウンド
長谷川幸二　４段　（恩方）
小澤　敦司　初段　（恩方）
伊藤　国男　４段　（恩方）
池本　伸吾　４段　（南大沢）

第２ラウンド
白石　好伸　２段　（台町）
栗山　昌三　３段　（台町）
高橋　俊夫　２段　（大和田）
折谷　節子　２段　（大和田）

第３ラウンド
望月　毅士　５段　（中野）
近藤　正　２段　（中野）
池田　茂樹　５段　（長房）
澤田　信夫　４段　（長房）

第４ラウンド
小西　弥一　２段　（浅川）
正岡　得達　２段　（浅川）
佐田　恵吉　初段　（浅川）
岸村　佐　５段　（浅川）

尚、１１月２６日の八碁連大会に併せて第６回の指導碁を予定していますので、奮ってご参加下さい。

会員の皆様　**原稿**　を広く　**募集**　しています

機関紙『八碁連だより』をもっとたくさんの会員に愛されるみんなの機関紙になるように囲碁の話のほか、趣味の話、俳句や短歌、など皆様の投稿をお待ちしています。

囲碁川柳

● 三連勝　杖を忘れた　帰り道
○ ペア碁して　昔ときめき　今動悸
● 昇級だ　友の電話の　声はずむ
○ 脳トレと　始めた囲碁は　今や趣味

囲碁案内人コーナー

囲碁案内人　活躍　！

囲碁案内人連絡会　幹事　　廣島　松治

平成２５年に八王子囲碁連盟青少年囲碁案内人連絡協議会設置要綱が制定（平成２９年一部改正）され、これにより囲碁案内人は、日本棋院普及指導員及び学校囲碁指導員並びに青少年に対し囲碁指導に興味を持ち、かつ意欲がある者で、八碁連青少年囲碁案内人連絡会に登録の申し出をした者と定めた。平成２６年における申し出人員は３０名、平成２９年には５０数名にも増加している。

事業としては

（1）東浅川保健福祉センターで行う子ども囲碁教室

（2）各地区囲碁同好会が市民センターで行う地域の子ども囲碁教室

（3）主として小中学校・児童館学童保育所へ出向して行う囲碁教室　等である。

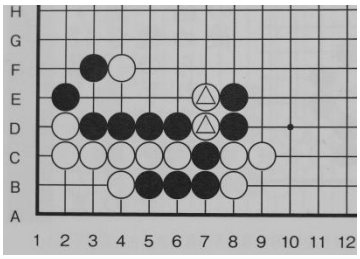
子ども囲碁教室開設状況は、平成２６年当時１０か所程度であったが、現在では１９か所にも増加した。

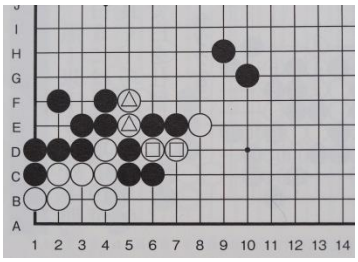
その背景には、日本棋院普及指導員の 倉内 満氏が八王子市小中学校・児童館学童保育所において囲碁入門講座を開催し、その後に放課後教室等の囲碁教室を開設。そのことが囲碁教室の増加につながっており、これに伴い今後ますます囲碁案内人の増加が期待されている。

私たち高齢者は子どもと接する機会は極めて少ない。子どもに囲碁を教えることによって子どもと容易に接することができる。頭脳を良くするとされている囲碁の世界に招き、生涯楽しめる囲碁の普及に尽力することは素晴らしいことだと思っている。

八碁連及び囲碁案内人を主体とした活動は、平成２４年に第１回八王子市子ども囲碁大会を開催、平成２９年には第６回を開催するまでに至り、これは囲碁案内人の活躍による大きな成果である。今後ますます大会参加者が増加することを期待したい。

強くなる！！　シリーズ　『しちょう絡みのダメズマリ』　　（囲碁研究６月号より）





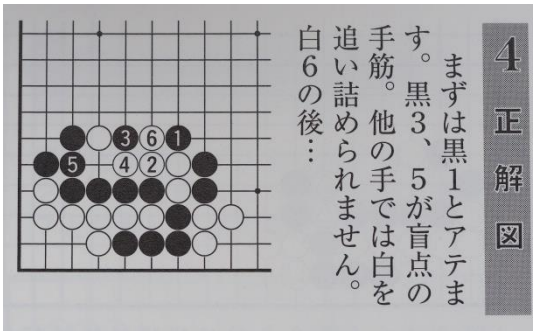
問題１（左）黒番です
　△二子は一筋縄では取れない
　のでご用心
問題２（右）黒番です
　△か□の二子をシチョウで
　仕留めます

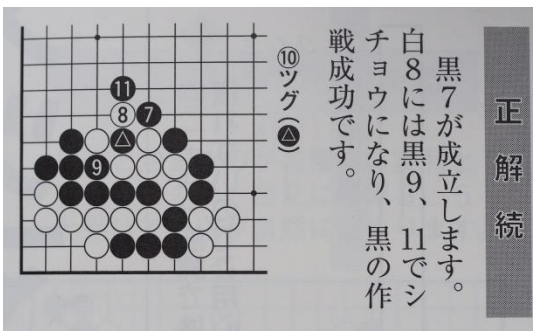
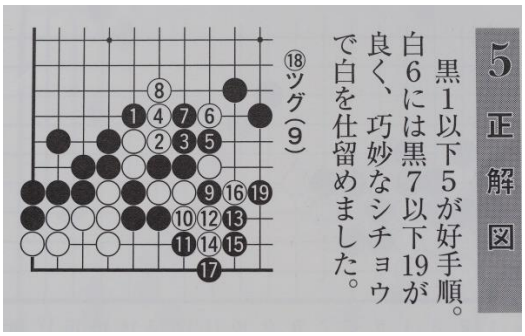
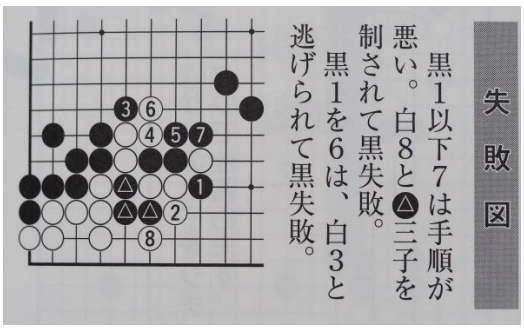
編集後記　　九州の大雨に続き、かってない進路をたどった台風５号、そしてその後の高温（八王子３８度）と大変な日々が続きました。又夏は食中毒の季節です、食中毒の原因は「細菌」と「ウイルス」です。細菌は温度や湿度などの条件がそろうと、食べ物の中で増殖しウイルスは細菌のように食べ物の中では増殖しませんが、食べ物を通じて体内に入ると人の腸管内で増殖し食中毒を起こすそうです。

先日テレビを見ていたら常温食中毒の話をしていました、その中で私達は囲碁をしていてペットボトルのお茶を飲みますが、ペットボトルのお茶をそのままにしておくと、細菌が増殖しそれを飲むと食中毒のキケン、１２時間以内に飲むようにと言っていました。

皆さん体調はいかがですか。我々囲碁仲間はほとんどが高齢者です、毎日、毎日を体に注意して体調をくずさず、囲碁を楽しみましょう。

問題１の解答





問題２の解答